

県産材利用開発の取組みについて

県産材利用推進室

1 目的

県産材の需要拡大及び県産材を使った製品等の生産性の向上を図ることを目的に実施する**新製品開発や試験研究等の事業**に対して助成し、県産材の生産量・加工量を増加させることによる林業・木材産業の活性化を図る。

2 事業実施期間

平成 22 年度から平成 23 年度まで（2 年間）

3 事業効果

- ・ これまで県産材が使われていなかった分野において新たな需要が発生することにより、県産間伐材の流通を活性化させる効果が期待できる。
- ・ 住宅建築等における県産材製品の選択肢が広がることにより、他製品との代替が期待でき、市場の活性化が促進される。
- ・ 県産間伐材を使った、地域環境に配慮した新たな製品を開発することにより、新聞などのメディア等を通じた県産材のPRにつながり、新たな需要の発生が期待できる。

4 事業一覧

○ 平成 23 年度

事業実施者	(株) 田中住建 TEL 0267-67-4736	(有)和建築設計事務所 TEL 0263-51-0318	信濃の心をつなぐ家づくりグループ TEL 0263-28-6351
事業概要	燻煙乾燥と蒸気乾燥による独自乾燥方法による県産カラマツによるエクステリア商品の開発	県産材による高性能断熱木製サッシの開発、大量生産システムの生産検証及び体制検討	エクステリアに適した大きさによる防腐加圧注入処理材の実証モデル、部材の商品化及びパッケージ化による普及啓発
製品イメージ	 イメージ：カーポート 等		 フェンス、ウッド舗装材 等
事業実施者	(株) イトーキ営業本部 東日本支社長野支店 TEL 026-228-3288	長野森林組合 TEL 026-252-7300	瑞穂木材 (株) TEL 0269-82-3118
事業概要	県産カラマツの硬さと高密度を活かした品質及びデザイン性がある家具・内装材の企画・開発・普及	熱処理した県産カラマツ材による外断熱工法の開発及び実証試験	多目的に活用できる簡易的で頑強な構造の建築物のプロトタイプ化、供給システムの構築及びモデル施設整備
製品イメージ		 イメージ：大阪木材会館	